



Scan for full manual

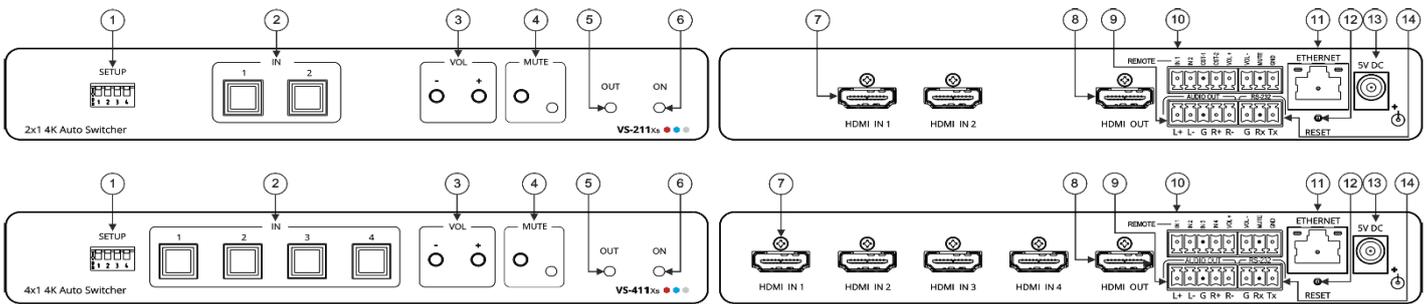
VS-211XS / VS-411XS クイックスタートガイド

このガイドは、VS-211XS / VS-411XS を初めてインストールして使用するのに役立ちます。
 最新のユーザーマニュアルは、www.kramerav.com/downloads/VS-411Xs にアクセスして
 ダウンロードしてください。
 ファームウェアのアップグレードが利用可能かどうかを確認してください。

Step 1 : ボックスの内容を確認してください

- ✓ VS-211XS / VS-411XS 本体
- ✓ 4 ゴム足
- ✓ 1 クイック スタート ガイド
- ✓ 1 ACアダプタおよび電源コード
- ✓ 1 取付用ブラケットセット

Step 2 : VS-211XS / VS-411XSの各部説明



HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です

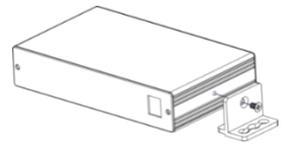
No.	項目	機能	
1	設定用 4極 DIPスイッチ	操作の設定DIPスイッチ	
2	入力選択ボタン	押してHDMI入力を選択します (ボタン点灯色 : オレンジ) (VS-211XS x2、VS-411XS x4)	
3	VOL 押しボタン	-	押して音声出力の音量を下げます
		#	押して音声出力の音量を上げます
4	ミュート	押しボタン	押して音声出力をミュートします
		LED	音声出力がミュートしている間、赤色に点灯します
5	OUT LED	HDMI出力が脱着されている間、緑色に点灯します	
6	ON LED	電源が通電中に緑色に点灯します	
7	HDMI IN コネクタ	HDMIソースに接続します (VS-211XS x2、VS-411XS x4)	
8	HDMI OUT コネクタ	HDMIアクセプター (HDMI入力機器) に接続します	
9	音声出力 5ピン ターミナルブロックコネクタ	バランスステレオ音声入力機器に接続します	
10	リモートターミナルブロックコネクタ	目的のピンとコモンGNDピンの間をモーメンタリー接点スイッチで瞬時接続してください	
	VS-211XS : IN 1、IN 2、CST-1、CST-2	入力1または入力2 (IN1またはIN2) を選択するか、Maestroで設定されたカスタムトリガーを起動します (IN1、IN2、CST-1、CST-2を一時的にGNDに接続します) (内蔵Webページから設定します)	
	VS-211XS : IN 1、IN 2、IN 3、IN 4	入力1~入力4 (IN1~IN4) を選択するか、Maestroで設定されたカスタムトリガーを起動します (内蔵Webページから設定します)	
	VOL+、VOL-、MUTE	音量の調整 (VOL +/-)、音声出力をミュートします (MUTE)	
11	イーサネット RJ-45 コネクタ	LAN経由でPCIに接続し、デバイスを制御します	
12	埋め込みリセットボタン	短く押すと、ETHパラメータを除くデバイスパラメータが工場出荷時のデフォルト値にリセットされます。押し続ける (5秒) と、デバイスパラメータがETHパラメータを含むデフォルト値に完全にリセットされます。	
13	5V DC 電源コネクタ	電源アダプタおよび主電源に接続します	
14	RS-232 3ピン ターミナルブロックコネクタ	PCまたはリモートコントローラーに接続し、デバイスを制御します	



Step 3 : VS-211XS / VS-411XSを設置する

次のいずれかの方法を使用して VS-411XS をインストールします。

- ・ゴム製の脚を取り付け、ユニットを平らな面に置きます。
- ・本体の両側にブラケット（付属）を固定し、平らな面に取り付けます。
(www.kramerav.com/downloads/VS-411Xsを参照してください)
- ・推奨のラックアダプタを使用して、本体をラックに取り付けます。
(www.kramerav.com/product/VS-411Xsを参照してください)



- ・環境(最大周囲温度や空気の流れなど)が機器の仕様に適合していることを確認してください。
- ・不均一な機械的負荷を避けてください。
- ・回路の過負荷を回避するために、機器の銘板定格を適切に判断して使用する必要があります。
- ・ラックマウント機器の確実な接地を維持する必要があります。
- ・機器の最大取り付け高さは2メートルです。

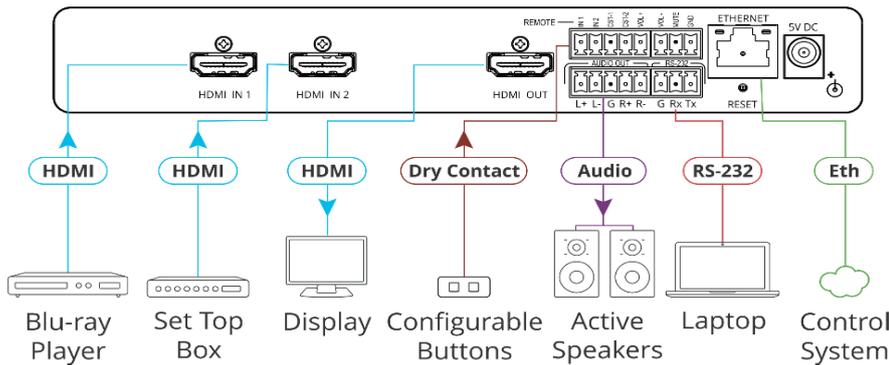


Step 4 : 入力と出力を接続します

VS-211Xに接続する前に、必ず各デバイスの電源をオフにしてください。

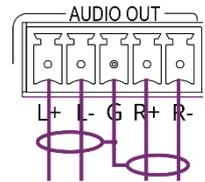
最良の結果を得るには、AV機器をVS-211Xに接続するために常にKramer高性能ケーブルを使用することをお勧めします。

VS-211XとVS-411Xは、入力数を除いて同じです。

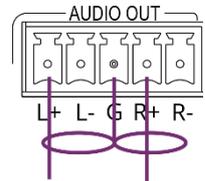


音声出力の接続

バランス音声
入力機器との接続



アンバランス音声
入力機器との接続

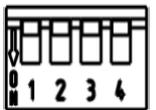


DIPスイッチ（前面パネル側 SETUPの表示）の設定

すべてのスイッチの初期設定は OFF(上)です。DIPスイッチの設定変更は直ぐに有効になります。

No.	設定項目	DIPスイッチ設定
1	スイッチングモード	OFF (上) : オートスイッチングモード ON (下) : マニュアルモード
2	オートスイッチングモード	OFF (上) : ラスト接続モード (最後に検出されたアクティブなソースがオートスイッチングで出力されます) ON (下) : 優先スイッチングモード (高い優先度のソースがオートスイッチングで出力されます)
3	CEC通信	OFF (上) : CEC通信有効 ON (下) : CEC通信無効
4	工場使用専用	OFF (上) に設定しておく必要があります

SETUP



最適な伝送距離と性能を得るには、www.kramerav.com/product/VS-411Xsに掲載されているKramerケーブルの使用を推奨します。

Step 5 : 電源を接続します

ACアダプタを VS-211XS / VS-411XS に接続し、主電源に接続します。

安全上の注意 (最新の安全情報については、www.kramerav.com を参照してください)

注意:

- ・リレー端子とGPIOポートを有する製品については、端子の横またはユーザーマニュアルにある外部接続の許容定格を参照してください。
- ・本体内には、使用者が修理できる部品はありません。

警告:

- ・本機に付属の電源コードのみを使用してください。
- ・設置する前に、電源アダプタを主電源から外して電源を切ってください。



Step 6 : VS-211XS / VS-411XS の制御

VS-211X / VS-411X の操作:

- ・タッチスクリーンシステム、PC、シリアルコントローラからのRS-232シリアルコマンド制御

- ・イーサネット経由
内蔵Webページからの制御

RS-232 コントロール/プロトコル3000			
ボーレート:	115,200	パリティ:	無し
データビット長:	8	コマンドフォーマット:	ASCII
ストップビット:	1		
例: (入力2を出力1に出力する): #ROUTE 1,1,2<CR>			
デフォルト IPパラメーター: DHCP オンに設定			
フォールバック IPアドレス:	192.168.1.39	UDPポート番号:	50000
フォールバック サブネット マスク:	255.255.255.0	TCPポート番号:	5000
フォールバック ゲートウェイ:	192.168.1.1	User/Password:	Admin/Admin